

令和 6 年度あおりふるさと寄附金 寄附の状況・活用状況

令和 6 年度は、3,341 件 57,578,243 円 のご寄附をいただきました。ご寄附をいただいた皆さまにあらためて感謝申し上げます。

いただきました寄附金の使いみちごとの内訳は次のとおりです。

番号	使いみち	件数(件)	金額(円)
1	しごと～所得向上と経済成長～	235	3,608,000
2	健康～健康を支える医療環境の向上と共生社会の実現～	146	2,250,000
3	こども～こどもの健やかな成長～	599	9,006,000
4	環境～自然環境との調和とその活用～	237	3,588,500
5	交流～国内外とつながる交流・物流の拡大～	28	475,000
6	地域社会～持続可能な地域社会の形成～	82	1,367,000
7	社会資本～安全で利便性の高いインフラ整備～	72	1,177,000
8	東日本大震災からの復旧・復興対策	162	2,386,000
9	「青の煌(きら)めきあおり国スポ・障スポ」の応援	27	492,000
10	県政一般	1,753	33,228,743
総計		3,341	57,578,243

※法人・団体からの寄附を含む

皆さまからお寄せいただいた寄附金は、次のような取組に活用させていただきました。

今後とも「ふるさと青森」へのあたたかいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

1 しごと ～所得向上と経済成長～

- ☐ 豊かさを実感できる力強い農林水産業の実現に向けて、所得向上につながる販売戦略の展開や新たな時代に適応した優れた青森県産品づくり、持続的な発展を支える人財育成に取り組みました。
- ☐ 県内企業の販売力・収益力強化と経営コストの削減や地域の未来につながる産業の創出・承継、持続的・安定的な労働力の確保に取り組みました。
- ☐ 若者を始め地域経済の未来を担う人財の還流と県内定着の促進とチャレンジングな創業・起業の促進、成長分野や本県の強みを捉えた企業誘致の推進に取り組みました。
- ☐ 産業分野の DX 推進、スマート農林水産業の推進に取り組みました。

2 健康 ～健康を支える医療環境の向上と共生社会の実現～

- ☐ ヘルスリテラシーの向上による生活習慣の改善と、こころを支え、命を守る社会づくりに取り組みました。
- ☐ 科学的根拠に基づくがん対策、がん治療体制の充実と、がんと共に生きることを支える仕組みの強化に取り組みました。
- ☐ 医療の担い手育成と確保と次世代へつなげる医療連携体制の強化に取り組みました。
- ☐ 高齢者が生きがいを持ち、安心して暮らせる環境づくり、障がい者等の活躍促進に取り組みました。

3 こども ～こどもの健やかな成長～

- ☐ 安心してこどもを産み育てられ、社会全体で子育てする環境づくりに取り組みました。
- ☐ 「知・徳・体」の調和の取れた「生きる力」の育成、グローバル社会への対応と主体的に社会に参画する学びの推進、キャリア教育の推進、多様な教育的ニーズへの対応に取り組みました。
- ☐ こどもの学びを支える教育環境の整備ときめ細かな指導の充実に向けた人財の確保・育成と、学校・家庭・地域の連携・協働の推進に取り組みました。
- ☐ 様々な環境にあるこどもや家庭への支援、こども・若者の社会的・職業的自立に向けた支援に取り組みました。

4 環境 ～自然環境との調和とその活用～

- ☐ 再生可能エネルギーとの共生と環境配慮型ビジネスの推進に取り組みました。
- ☐ 温室効果ガスの排出抑制対策の推進、吸収源対策の推進に取り組みました。
- ☐ 資源を有効活用する3R+の推進、廃棄物の適正処理と環境保全対策の推進に取り組みました。
- ☐ 世界自然遺産白神山地や貴重な自然の保全と活用、健全な水循環の確保に取り組みました。
- ☐ 原子力施設の安全確保対策と原子力防災対策の充実に取り組みました。

5 交流 ～国内外とつながる交流・物流の拡大～

- ☐ 国内外からの誘客の強化をはじめとした国内外とつながる観光の推進に取り組みました。
- ☐ ニーズを捉えた輸出戦略の展開や、グローバルな経済連携の強化、物流の最適化に取り組みました。
- ☐ 海外との友好交流の推進、多文化共生社会の実現に取り組みました。
- ☐ 地域公共交通ネットワークの確保・維持と利便性向上・最適化とともに、国内外につながる交通ネットワークの強化に取り組みました。

6 地域社会 ～持続可能な地域社会の形成～

- ☐ 地域の強みを生かした地域づくりと人づくり、持続可能な農山漁村地域の実現に取り組みました。
- ☐ 移住促進と関係人口の拡大に取り組みました。
- ☐ 女性の人財育成とエンパワーメント、多様性を尊重する環境の整備に取り組みました。
- ☐ DX などによる生活環境の整備や防犯、交通安全対策等による安心で快適な生活基盤づくりに取り組みました。

- ☐ 楽しく体を動かしスポーツに親しむ環境作りと競技力の向上に取り組みました。

7 社会資本 ～安全で利便性の高いインフラの整備～

- ☐ 安全・安心な県土づくりを推進する社会基盤の整備に取り組みました。
- ☐ 主要幹線道路ネットワークの整備、港湾・航空機能の強化等、産業・交流を支える社会基盤の整備に取り組みました。
- ☐ 防災・減災の推進や危機管理機能の向上に取り組みました。

8 東日本大震災からの復旧・復興対策

- ・ 東日本大震災の風化防止や震災復興に資する取組等について、岩手県、宮城県及び福島県並びに東京都と連携して情報発信しました。
- ・ 被災地の自然・文化を活用した産業振興と交流人口の拡大を図るため、被災自治体が連携して三陸ジオパークの取組を推進しました。

9 「青の煌（きら）めきあおもり国スポ・障スポ」の応援

- ☐ 令和 8 年（2026 年）に青森県で開催される「第 80 回国民スポーツ大会」及び「第 25 回全国障害者スポーツ大会」を支えるボランティアの確保や育成、来場者のおもてなし、選手の育成などに必要となる経費に活用しました。

10 県政一般

- ・ 県の重点施策に活用しました。

以上